

7. インプレー

- ・ライン際のセーフ、アウト
ラインに僅かでもボールがかかっていたらセーフとなる。
最終判断は主審が行うので主審の「アウト」コールがない限りは「セーフ」と理解してプレーを続ける(セルフジャッジでプレーをやめない事)
- ・オーバーネット
プレー中にラケットや身体がネットを超えた場合はオーバーネットとなり相手方の得点となる。
- ・タッチネット
プレー中にラケットや身体或いは衣服がネットに触った場合はタッチネットとなり、相手方の得点となる。但しポイントが決まってから触れた場合はこの限りではない。
- ・その他
ネットポストにボールが当たった場合
サーブの場合はフォルト。それ以外はセーフ。

ネットポストの外側を通過してボールが相手方のコートに入った場合は有効
高さに関係なくセーフとなる(ボール回し)
- ・ネット上を転がっている状態のボール等、まだ完全にネットを超えていないボールに触れると失点となる。

8. インプレーにおけるレット

- インプレーにおける以下のような場合でプレーが中断した時は、そのポイントを有効とせず、そのポイントの最初からやり直す。
- ・審判が判定を誤ったためプレーに支障が生じたとき。
 - ・プレーヤーが不可抗力によってそのプレーが妨げられたとき。
但し、主審の判断による。